

情報セキュリティに関する基礎知識から実務ポイントまでを詳解！

病院・医療機関における 情報セキュリティへの対応策と システム構築の留意点

日時 平成29年6月6日(火) 10:00～16:00
計5時間（1日間）

会場 NHK 名古屋放送センタービル内教室

講師 プリンシプルBCP研究所 所長 **林田 朋之氏**

対象

- 事務長、総務・人事等の管理者・スタッフの方
- 情報管理担当の管理者・スタッフの方

本セミナーのポイント

- 情報セキュリティに関する実務知識や対応策をわかりやすく解説いたします。
- システム構築時の実務ポイント等を、演習を通し学んでいただきます。

講義項目

1. 健康・医療・介護を取り巻く 情報システム環境の変化

- 1.1 予防と健康管理サービスの増加
- 1.2 健康寿命に重点を置いた予防施策とIT化
- 1.3 クラウド利用の促進
- 1.4 ヘルスケアデータに対するIoT/ビッグデータの利活用
- 1.5 AIがもたらすヘルスケアシステムへの影響
- 1.6 ビッグデータ/IoT/AIのセキュリティリスクとは

2. 情報セキュリティに関する法律とガイドライン

- 2.1 個人情報保護法と改正における医療情報へのインパクト
- 2.2 マイナンバー制度の改正と医療分野への影響
- 2.3 不正アクセス防止法
- 2.4 三省四ガイドラインへの対応
- 2.5 ISMS (ISO27001) 認証の考え方

3. ISMS (ISO27001) とは

- 3.1 ISMS とは
- 3.2 情報セキュリティマネジメントシステムとは
- 3.3 ISMS の要求事項
- 3.4 セキュリティ管理策

4. 病院・医療機関が実施すべき情報セキュリティ

- 4.1 情報セキュリティマネジメントシステムの構築
- 4.2 情報の棚卸とラベル付
- 4.3 安全管理に関する具体的な対応策
 - 4.3.1 基本方針と組織
 - 4.3.2 ドキュメントと教育・訓練
 - 4.3.3 物理的・環境的セキュリティ
 - 4.3.4 技術的セキュリティ

5. 病院・医療機関が構築する ITシステムへのセキュリティ要求

- 5.1 システム要件定義における三省四ガイドラインの適用
- 5.2 個人情報保護法の遵守
- 5.3 クラウドの選別
- 5.4 アクセス制御と認証
- 5.5 ログ管理の重要性
- 5.6 暗号化への対応
- 5.7 スマートデバイス対応
- 5.8 運用体制

演習

各グループで、仮想医療機関のセキュリティリスクとマネジメントについて実習して頂きます。

予めチェックシートを利用し、その項目ごとのリスク評価に対する対応策をグループ内で討議し、結果のまとめを発表して頂きます。

6. インシデント対応体制とCSIRT

- 6.1 医療機関が実施すべきインシデント対応とは
- 6.2 インシデント対応基本方針
- 6.3 インシデント対応体制の作り方
- 6.4 情報リスクマネジメントとインシデント対応
- 6.5 インシデントが発生したら
- 6.6 外部組織との連携

ご参加のおすすめ

近年、病院・医療機関には、旧来の電子カルテ化のさらなる進展や個人健康情報のデータベース化など多くのIT変革が求められており、それに応じて当局も厳しいセキュリティ対策を要求しています。特に、本年5月に実施が予定されている改正個人情報保護法や三省四ガイドラインへの対応が、喫緊の課題となっています。

本セミナーでは、病院・医療機関に必要な情報セキュリティに関する実務知識と対応策、また、ITシステム構築で留意すべき点、さらにインシデント対応に至るまでわかりやすく解説させていただきます。

この機会に皆様の積極的なご派遣ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

講師紹介

プリンシプルBCP研究所 所長

林田 朋之 氏

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。金融、製造など大企業の大規模・国際ネットワーク、国立大学等のキャンパスネットワーク、自治体ネット、キャリアのネットワークなどのネットワーク構築技術支援およびプロジェクトマネジメントを担当。

その後、独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業の危機管理、震災および新型インフルエンザのBCP (Business Continuity Plan: 事業継続計画)、IT、情報セキュリティ、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。情報処理推進機構によるITスキル標準レベル6として、CIO/ CRO/ CSO代行業務。BCP講師としてNHKニュースに出演。

雑誌記事投稿: 日経コミュニケーション・日経BP、学会発表、シンポジウム発表など多数。

日時: 平成 29 年 6 月 6 日 (火) 10:00 ~ 16:00
計 5 時間(1 日間)

会場: NHK 名古屋放送センタービル内教室
名古屋市中区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル ※右図参照

| 参加料 | 参加料 | 消費税等 | 合計 |
|------|---------|--------|---------|
| 本会会員 | 30,000円 | 2,400円 | 32,400円 |
| 一般 | 35,000円 | 2,800円 | 37,800円 |

※参加料には、テキスト・資料代が含まれています

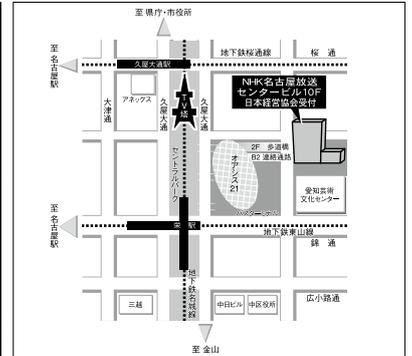
申込方法: 下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX 等で下記へお申込み下さい。

折り返し、参加券と振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送り致します。

- 参加料 (負担金) は、銀行振込にて開催 3 営業日前までにお納めください。(経理処理の都合で遅れる場合は、事前にご連絡下さい。)
- 開催 3 日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
- 参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただけますようお願い致します。
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

キャンセルについて 開催日3日前~前日迄 30%、開催当日は全額をキャンセル料として申し受けますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ先: 一般社団法人 日本経営協会 中部本部 企画研修グループ (担当/坂井・里見) TEL (052) 957-4172 (ダイヤルイン)
〒461-0005 名古屋市中区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F FAX (052) 952-7418
日本経営協会・中部ホームページ <http://www.noma.or.jp/chubu/>
※お電話の問い合わせ (駐車場含む) は、平日の9:15~17:15 にお願います。



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分
【中部国際空港より】
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

日本経営協会・中部本部 行 FAX (052)952-7418

こちらの面をそのまま FAX して下さい。

60008130

「病院・医療機関における

情報セキュリティへの対応策とシステム構築の留意点」参加申込書

H29/6.6

平成 29 年 月 日

| | | | |
|--|-----------|--|----------|
| ★複数名申込割引に該当する場合はチェックして下さい <input type="checkbox"/> | | <input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 <input type="checkbox"/> 一般 (該当するものにシ印をつけて下さい) | |
| (フリガナ) 団体名 | TEL () - | ご派遣責任者 所属・役職名 | |
| (フリガナ) 所在地 | FAX () - | ご氏名 (印) | |
| No. | 参加者(フリガナ) | 所属・役職名 | 担当経験年数 |
| | | | 年 月 |
| | | | 年 月 |
| | | | 年 月 |
| | | | ※メールアドレス |
| | | | <通信欄> |

〈注〉太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナで派遣責任者名は必ずご記入下さい。No欄は記入不要です。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

- ① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー運営 ③ セミナーなど本会事業のご案内
お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。
なお、③がご不要な場合は右記□にチェックしてください。

不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。 ©